様式３（2020.06改）

作成日　令和　3年　2月　26日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393800020
事業所名	グループホームオーネスト桃花林

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入して積極的に地域の行事に参加したり、いきいきサロンに出かけたり、区民展に作品を出展して地域との交流をしている。事業所の認知症カフェ「おくどさんの会」は、多くの地域ボランティアの協力を得て開催し、近隣の方や有識者の参加もあり地域のコミュニティとしての役割も担っている。小学校や中学校との交流もある。夏祭りには地域の方やボランティアなどが、祭りの準備や模擬店の運営、後片付けなど自主的な協力のもと、地域の催しとして大勢の方の参加があったが、コロナ禍で地域との関わりは踏み止まっている。周辺の散歩や菜園の手入れをしたり、竈でご飯を炊いたり焼き芋をしたり、花餅やおこしものなどを作ったりして、地域の方と今までにしてきたことを活かし、地域との関わりや風情を忘れないようにしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	家族代表、区長、住民代表、ボランティア代表、生活相談員、市職員、包括支援センター職員の参加を得て年6回実施している。事業所の運営状況や活動内容、入居者の生活の様子などの報告があり、参加者からの情報や意見、提案等はその場で話し合ったり、記録して職員会議などで協議しサービスの向上に活かしている。会議録はいつでも見られるようファイルして置いてある。5月より書面での開催とし、委員の方々から意見や励ましなどが寄せられている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	運営推進会議に市担当者が毎回参加し、情報やアドバイスを得ている。申請の代行業務などで市へ出向いたり電話で報告や相談、サービスの内容などを伝えている。日頃から介護相談員の訪問等で密に連絡を取り合い良好な協力関係を深めている。市主催の研修会にも積極的に参加している。コロナ禍において、介護相談員の訪問や研修への参加は自粛しているが、ズーム研修には積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からは面会時や年2回の家族会などで意見や要望を聞いたりアンケートを実施し、ケアや業務改善に役立てている。意見箱を設置して意見を述べやすい環境を整えたり、毎月のお便りやグループホームだよりを年4回発行し家族に安心を届けている。コロナ感染症予防対策として面会はベランダとガラス越しに行ったり、オンラインで実施している。面会の補足や家族との交流を図る一環として、入居者個々のビデオレターを作成し、家族に届けるように計画をしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

・運営推進会議については、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として5月以降は書面での会議開催を実施し家族や地域との情報のパイプが途切れないよう努めている。日々の生活の中で、空気清浄機の設置や十分な換気をして環境面でのコロナ感染症予防対策をしている。また、外出や地域との交流が踏み止まっている中で、鍋パーティーや寿司など食事レクの工夫や今までにしてきたことを活かし竈でご飯を炊いたり焼き芋をしたり、居者の希望を取り入れたりして食事に力を入れ、美味しくいただき元気に過ごせるようにしている。複合施設であるため、職員玄関の区別や館内行事の中止、会議や研修にはズームで参加するなど厳重な予防策を講じている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										